

令和3年度 香川県農業再生協議会事業実績

令和3年度は当協議会が設立されて11年目となり、各部会事務局の役割分担のもと、令和3年度事業計画書に基づく事業を実施した。

1 統括事務局 (香川県農業生産流通課)

1) 総会の開催

経営所得安定対策等により、本県農業経営の安定と生産力の確保を図り、もって食料自給力・自給率を向上することを目的として、米や麦・大豆等の生産振興をはじめ、その作物を生産する担い手の育成や農地利用の取組みを各部会が一体的に進めるため、総会を開催した。

総会の種別	時期 (場所)	内容
第29回総会	令和3年5月31日 (県庁本館12階 第7会議室)	新型コロナウイルス感染症対策の観点から書面決議による開催とし、本協議会の2年度実績、経営所得安定対策等の普及・推進を図るための実施方針・実施計画等についての3年度事業計画、併せて3年度の水田収益力強化ビジョンについて、会員から賛否を伺った。 1) 令和2年度事業実績報告及び収支決算について 2) 令和3年度事業計画及び収支予算について 3) 令和3年度水田収益力強化ビジョンについて
第30回総会	令和3年12月18日 (県庁本館12階 大会議室)	「香川県水稻の生産振興方針」の改正及び令和4年産主食用米の「生産の目標」を協議・決定した。 また、令和4年度産地交付金の使途について協議し、令和3年度上半期事業実績及び内部監査の報告を行った。 1) 令和3年度収支予算の変更について 2) 香川県水稻の生産振興方針の改正及び令和4年産主食用米の「生産の目標」について 3) 令和4年度産地交付金について 4) 令和3年度上半期事業実績及び内部監査結果について
第31回総会	令和4年3月17日 (県庁本館19階 会議室)	新型コロナウイルス感染症対策の観点から書面決議による開催とし、令和4年度の産地交付金の配分が減額される見込みであることから、産地交付金の単価を減額することについて、会員から賛否を伺い、承認いただいた。 また、令和3年度の産地交付金について、国が直接交付する戦略作物の助成額が増加したため、当初設定していた単価では財源不足となり、一部の内容・使途の単価を減額することとしたことについて報告を行った。 1) 令和4年度の産地交付金の変更について 2) 令和3年度の産地交付金の実績について

2) ホームページの運営

客観性、透明性を持った議論を確保することを目的に、本協議会のホームページを更新し、情報の開示に努めた。

(参考) セッション数：1,570 (令和3年4月～4年3月)

開設：平成23年10月

更新日	内容
令和3年6月5日、 8月19日 10月15日 11月1日 11月26日 令和4年1月11日	<ul style="list-style-type: none">各部会の役割分担を踏まえ、部会毎のページを更新。ウェブサイトの安全性を確保するため、ウェブサイトの常時暗号化の更新を定期的に行っている。今後、事業の進捗等に合わせ、順次、内容を更新予定。

2 水田部会 (香川県農業協同組合中央会)

1) 部会等の開催

経営所得安定対策等の推進状況や総会に付議すべき事項等について協議するため、部会を開催した。なお、令和3年5月および令和4年2月については、新型コロナウイルス感染症対策の観点から会議の実開催は行わず、部会員から個別に意見を頂いた。

時期 (場所)	内容
令和3年5月13日	1) 香川県農業再生協議会総会に付議する事項について (1) 令和2年度事業実績報告及び収支決算について (2) 令和3年度事業計画及び収支予算について (3) 令和3年度水田収益力強化ビジョンについて
令和3年12月10日 (県庁本館12階第4会議室)	1) 香川県農業再生協議会総会に付議する事項について (1) 令和3年度収支予算の変更について (2) 香川県水稲の生産振興方針の改正及び令和4年産主食用米の「生産の目標」について (3) 令和4年度産地交付金について (4) 令和3年度上半期事業実績及び内部監査結果について
令和4年2月22、24日	1) 香川県農業再生協議会総会に付議する事項について (1) 令和4年度の産地交付金の変更について (2) 令和3年度の産地交付金の実績について

2) 経営所得安定対策の推進

ア. 地域協議会に対する指導・助言

経営所得安定対策等の円滑な実施や水田収益力強化ビジョンの作成支援等を行うため、県、JA香川中央会、JA香川県と連携して、担当者会等を開催した。

時期（場所）	名称	内容
令和3年4月22日 （ホテルパールガーデン 2階讃岐AB）	経営所得安定対 策等基礎編研修 会	1) 米政策について 2) 経営所得安定対策等の概要について 3) 産地交付金の概要について 4) 地域農業情報活用支援システムの基礎操作 について 5) その他
令和3年4月22日 （ホテルパールガーデン 2階讃岐AB）	経営所得安定対 策等担当者会 （第1回）	1) 水稻の作付推進について 2) 経営所得安定対策等について 3) 令和3年度産地交付金等について 4) 経営所得安定対策等推進事業について 5) その他
令和3年9月8日 （オンライン）	水田営農の安定 化検討会	1) 米穀情勢について 2) 香川県の米麦の生産・販売状況の現状およ び今後の方針について 3) 国補事業について（水田リノベーション事 業、麦・大豆収益性・生産性事業）
令和3年10月12日 （ホテルパールガーデン 新館6階インペリアル）	経営所得安定対 策等担当者会 （第2回）	1) 主食用米の作付推進について 2) 経営所得安定対策等の今後の事務について 3) 経営所得安定対策等推進事業について 4) 水田営農安定化の国補事業等について 5) 国の共通申請サービスについて
令和3年11月15日（西讃 農業改良普及センター）、 18日（仲多度合同庁舎）、 19日（JA香川県中央地 区営農センター）	水田営農の安定 化に向けた地域 別検討会	1) 事業の概要について 2) 取組・推進方法について 3) 意見交換
令和3年12月24日 （ホテルパールガーデン 新館6階インペリアル）	経営所得安定対 策等担当者会 （第3回）	1) 令和4年度予算概算決定の内容について 2) 米穀の需給及び価格の安定に関する基本指 針等について 3) 令和4年産主食用米の生産の目標等につい て 4) 経営所得安定対策等の今後の事務について 5) 経営所得安定対策等推進事業について 6) 水田営農安定化の国補事業等について 7) 国の共通申請サービスについて
令和4年2月3日 （オンライン）	経営所得安定対 策等担当者会 （第4回）	1) 令和4年度水田活用の直接支払交付金の見 直し事項について 2) 令和4年度水田収益力強化ビジョンについ て 3) 収入減少影響緩和対策の見直しについて

イ. 啓発活動の実施

経営所得安定対策等の取組みや実効ある需給調整システムの構築、水田の有効活用を図るため、普及広報資料を作成し、広く農業者へ配布・広報周知した。また、水田を有効活用し、需要に応じた生産を進めるため、令和2年播き香川県高品質麦生産コンクールを実施し、麦の農業者等を対象に受賞事例を紹介した。

なお、当初計画していたさぬきの米・麦づくり推進大会については、新型コロナウイルス感染症対策の観点から中止とした。

i) 啓発資料「さぬき水田営農だより」を作成し、県内の農業者に配布した。

発行物（発行日）	内容
さぬき水田営農だより第94号 （令和3年5月31日）	1) 経営所得安定対策等交付金交付申請書について 2) 主食用米の作付推進について 3) 水稲栽培コラム⑤
さぬき水田営農だより第95号 （令和3年7月30日）	1) 麦の生産振興について 2) 香川県農地機構を活用した農地貸借等について 3) 水稲栽培コラム⑥
さぬき水田営農だより第96号 （令和3年9月30日）	1) 麦の生産振興・栽培技術管理について 2) 水稲「おいでまい」栽培者の募集について 3) 水稲栽培コラム⑦
さぬき水田営農だより第97号 （令和3年12月21日）	1) 令和4年産主食用米の「生産の目標」について 2) 令和3年度産地交付金の助成単価の見直しについて 3) 地域農業を守るため話し合いをすすめましょう 4) 水稲栽培コラム⑧
さぬき水田営農だより特別号 （令和3年12月21日）	1) 米作の収益向上について
さぬき水田営農だより第98号 （令和4年3月30日）	1) 令和4年度経営所得安定対策等について 2) 主食用米生産拡大事業について

ii) 令和2年播き香川県高品質麦生産コンクールを実施し、個人の部18経営体、生産集団の部12経営体の中から、9経営体が入賞した。また、受賞者の事例を広く紹介する優良事例集を令和3年9月1日に作成・発行し、県内の農業者に配布した。

選定部門	選定経営体
個人の部	最優秀賞 石川 豊 優 秀 賞 関 遂男 横井 芳隆 特 別 賞 大林 周位 (株) 藤井農園
生産集団の部	最優秀賞 (農) あぐりらんど飯山 優 秀 賞 (農) 綾川ファーム (農) アグリカワツ (農) 青木営農組合

ウ. 営農計画書等の作成・配布

水稲共済細目書異動申告書との一体的な運用と事務の簡素化に対応した農業者ごとの水稲生産実施計画書や経営所得安定対策等交付金交付申請書を作成し、地域協議会へ提供した。

エ. 国の共通申請サービス（eMAFF）へのデータ移行支援

地域農業情報活用支援システムから国の共通申請サービス（eMAFF）へのデータ移行に対応するため、支援を行った。

3) 新市場開拓に向けた水田リノベーション事業（低コスト生産等支援）の実施

「新市場開拓に向けた水田リノベーション事業」のうち「実需者ニーズ対応低コスト生産等取組支援事業」に取組む地域農業再生協議会が作成した「水田リノベーション産地・実需協働プラン」の承認申請を行うとともに、同事業に基づく補助金の申請・請求、国から交付を受けた補助金の地域農業再生協議会への支払を行った。また、令和3年度補正予算で継続して措置された同補助金について、担当者会での説明など所要の取組みを実施した。

4) 地域協議会への支援

農業改良普及センター、市町、JA香川県など地域農業再生協議会の構成員が一体的に展開する、新規需要米、加工用米の作付推進など需給調整に資する取組みや二毛作の推進など水田の有効活用に向けた技術指導に係る取組みを支援するため「令和3年度地域水田有効活用支援事業実施要領」を設定した。

支援内容	執行額
各地域における麦づくり推進研修大会等の開催、生産拡大推進資材の作成	131,422円

3 担い手部会（香川県農業会議）

1) 部会の開催

新型コロナウイルス感染症対策の観点から開催を中止し、担い手育成の取組や総会に付議すべき事項等について資料を送付し、書面により意見を求めた。

時期（場所）	内容
令和3年5月13日 （書面での協議）	送付資料 1) 香川県農業再生協議会第29回総会資料(案) 2) 担い手の確保・育成及び担い手への農地利用集積・集約化関係資料 (1) 令和3年度担い手への支援施策ガイド (2) 収入保険パンフレット (3) 農地活用レポート (4) かがわ農業経営相談所パンフレット

2) 地域協議会等に対する指導・助言

担い手育成に関する制度や事業の説明を行うため、関係機関を参集した事業説明会等を開催した。

時期（場所）	内容
令和3年9月10日 （オンライン開催）	専門課題解決研修 JA、県等関係機関を参集し、消費税のインボイス制度の対応について、税理士による研修を行った。
令和3年10月7日 （香川用水記念会館、オンライン同時開催）	香川県農業関係事業説明会 市町等の関係機関を対象に、農業経営法人化支援事業、新規就農者サポート事業、みんなで守る地域農業支援事業等について説明を行った。

3) 経営改善支援活動等の実施

ア. 農業青色申告決算・確定申告相談会の開催

各地域農業再生協議会等と連携し、地域段階の簿記講習会受講者で決算まで終了した簿記記帳者を対象に決算・確定申告相談会を開催。

時期（場所）	内容
令和4年2月9日 ～3月8日 （県内各地、18会場）	対象者 444名 講師 泉保税理士、久保田税理士、橋本税理士、山地税理士 相談内容 令和3年分農業青色申告決算書及び所得・消費税確定申告書の作成、青色申告承認申請等の届出手続き

イ. 経営改善検討会・相談会の実施

財務諸表を基にした経営分析・診断や、法人化・法人運営など、担い手が抱える経営上の課題解決のための経営相談活動を実施。

時期（場所）	内容
令和3年7月8日～ 令和4年3月29日 （県内各地21回）	対象 33経営体 専門家 泉保税理士、久保田税理士、國方税理士、山地税理士、池添税理士、三好司法書士 相談内容 経営分析・診断、法人設立、会計税務等組織運営

4) 全国優良経営体表彰

全国優良経営体表彰（農林水産省及び全国担い手育成総合支援協議会主催）に係る優良経営体（認定農業者）について選定した。選定経営体の近藤徹氏は、全国担い手育成総合支援協議会長賞を受賞した。

選定部門	選定経営体
経営改善部門	観音寺市 近藤 徹

5) 収入減少影響緩和対策積立金管理業務

収入減少影響緩和対策の積立金の管理業務を実施した。

{	収入減少影響緩和交付金積立金	令和3年3月末管理額	46,211,544円
		年間収入	17,200,772円
		年間支出	25,132,820円
		令和4年3月末管理額	38,279,496円

6) 施設園芸等燃油価格高騰対策の実施

燃油価格が一定水準を上回った場合に補てん金を交付する施設園芸セーフティネット構築の支援をしている。令和2事業年度は令和3年3月～6月分が発動したため、補てん金の交付を実施した。令和3事業年度は、令和3年10月～12月分が発動したため、補てん金の交付を実施した。

(1) 令和2事業年度分

施設園芸セーフティネット構築事業（令和2年10月～3年6月の対策）

令和3年3月分

農業者件数：36件、交付日：令和3年6月25日、交付額：219,870円

（内、農業者積立金分：109,935円、補助金分：109,935円）

令和3年4月分

農業者件数：19件、交付日：令和3年8月3、4日、交付額：172,846円

（内、農業者積立金分：86,423円、補助金分：86,423円）

令和3年5月分

農業者件数：1件、交付日：令和3年8月19日、交付額：2,936円

（内、農業者積立金：1,468円、補助金分：1,468円）

令和3年6月分は対象者なし

令和2事業年度補てん金交付額合計：395,652円

（内、農業者積立金：197,826円、補助金分：197,826円）

(2) 令和3事業年度分

施設園芸セーフティネット構築事業（令和3年10月～4年6月の対策）

積立高（3支援対象者事業参加者）

燃油価格高騰対策補助金（国費・交付決定額） 40,985,500円

農業者からの積立金（事業参加者） 40,985,500円

合計 81,971,000円

令和3年10月分

農業者件数：23件、交付日：令和4年1月26日、交付額：895,134円

（内、農業者積立金分：447,567円、補助金分：447,567円）

令和3年11月分

農業者件数：21件、交付日：令和4年2月25日、交付額：2,320,720円

（内、農業者積立金分：1,160,360円、補助金分：1,160,360円）

令和3年12月分

農業者件数：40件、交付日：令和4年3月30日、交付額：4,350,820円

（内、農業者積立金分：2,175,410円、補助金分：2,175,410円）

(3) 農業者への返還金（施設園芸用燃油価格差補填金契約期間の一部満了）

241,050円